

観光地から感動地へ

全国商工会議所
観光振興大会

2018 in

会津若松

〔主催〕日本商工会議所・

会津若松商工会議所

〔共催〕福島県商工会議所連合会

日程



5月 | 6月 | 6~7月
月 | 火 | 火 | 水

会場

〔エクスカーション〕

1泊2日コース
日帰りコース

〔分科会〕 會津風雅堂ほか

〔全体交流会〕 あいづ総合体育館

〔全体会議〕 會津風雅堂

観光地から感動地へ

地方都市の観光創造に向けて

大会趣旨

地方の観光地は現在、加速度的に進行する人口減少そして経済低迷、さらに、国内旅行の需要減少や観光そのものの質的变化を受けて、今後の展望が描きづらい共通の悩みを抱えています。こうした地方都市が観光振興を通じて持続可能な地域づくりを進めるためには、従来型の受動的な「物見遊山」から脱却し、訪れた方が主体となって楽しみ、その心を揺さぶるような「感動の地」になることが必要ではないでしょうか。会津若松市は地方都市の同じ観光地のひとつとして、その思いを大会テーマに込めました。

会津若松大会は最新の地域資源の磨き上げ方、各地の連携による魅力創出など新しい観光の在り方を共に探り、議論し、一緒に「感動地」の道を進む一歩としたいと思います。地方都市の抱える共通課題に解決の糸口を見つけるとともに、大都市との関係を競合ではなく共存によって乗り越えることで我が国の観光がさらに飛躍する可能性を示す「会津若松アピール」を取りまとめます。近代化の分水嶺となった戊辰戦争から150年、その節目に開催できることを誇りに素晴らしい「学びの場」を目指します。

CONTENTS

全体会議	P2-3	エクスカーション旅行代金	P17
全体交流会	P4	お申込手続きのご案内	P17
分科会	P5-7	宿泊プランのご案内	P18
エクスカーション	P8-15	宿泊先MAP	P19
◆1泊2日コース	P9-13	変更・取消のご案内	P20
◆日帰りコース	P14-15	旅行条件書(要約)	P21
大会のご案内	P16	お申込・お問合せ先	P21

全国商工会議所
観光振興大会

2018 in

会津
若松



鶴ヶ城 [会津若松市]

[概要・全体日程]

11月5日(月)

全体会議

13:00~16:15
會津風雅堂

全体交流会

18:00~20:00
あいづ総合体育館

11月6日(火)

分科会

9:00~11:00
會津風雅堂・
会津若松市文化センター・
福島県立博物館

※参加人数により会場を決定いたします。

11月6日(火)

エクスカーション

◆日帰りコース 5コース
12:00~

[主催] 日本商工会議所・会津若松商工会議所 [共催] 福島県商工会議所連合会

11月6日(火) ~ 11月7日(水)

エクスカーション

◆1泊2日コース 6コース
12:00~

※各プログラムの内容・詳細につきましては、今後変更になる場合がございます。 ※写真は全てイメージです。実際とは異なる場合があります。
※このパンフレットは2018年6月1日現在の情報を掲載しております。

全体会議



日時 2018年11月5日(月)

13:00~16:15

会場 會津風雅堂

12:50~13:00

オープニング

13:00~13:20

開会式

開会挨拶	日本商工会議所	会頭	三村 明夫
歓迎挨拶	会津若松商工会議所	会頭	渋川 恵男
来賓挨拶	福島県	知事	内堀 雅雄氏

13:20~13:30

商工会議所における観光振興の取り組みについて(日本商工会議所)

13:30~13:50

2018年度
「全国商工会議所きらり輝き観光振興大賞」表彰式

13:50~14:20

先進事例紹介

14:20~14:35

休憩

14:35~15:10

基調講演「地方観光地を持続させるために」

人口減少時代を迎え、地方観光地が持続的に成長するためには何が必要でしょうか。資源の磨き上げや発信、連携の手法による地域振興、その成功の過程にあるものについて先進的な事例を踏まえてお話しいたします。

講師



清野 智氏 日本政府観光局(JNTO)理事長

1970年3月に東北大学法学部を卒業、同年4月に日本国有鉄道に入社し、1987年東日本旅客鉄道株式会社に入社。取締役人事部長、代表取締役副社長を経て、2006年同社代表取締役社長に就任、2012年から同社取締役会長を務め、2018年3月31日退任。在任中は、自治体や観光事業者等と共同で実施するデスティネーションキャンペーン等の観光戦略にも注力。また、2015年6月から2018年3月31日まで一般社団法人東北観光推進機構会長を務め、東北における観光産業の発展に向けて尽力。2018年4月1日から現職。

15:10~15:55

パネルディスカッション

「都市部と地方観光地の共存が描く日本の未来」

都市部と地方観光地の関係性は、対立ではなく「共存」し、手を携えていく関係でなくてはなりません。人口減少、都市部へのインバウンド集中などの相違を超えて共に目指すべき方向について、豊富な経験をもとに鼎談でお話しいたします。

コーディネーター



丁野 朗氏 (株)ANA総合研究所シニアアドバイザー、東洋大学 大学院 国際観光学部 客員教授

マーケティング・環境政策のシンクタンクを経て、1989年(財)余暇開発センター移籍。「ハッピーマンデー制度」や「いい夫婦の日」を提唱。産業遺産活用・産業観光などの地域活性化事業に携わる。2002年(財)日本生産性本部、2008年(社)日本観光振興協会に移籍。2017年4月(株)ANA総合研究所シニアアドバイザーに就任(現職)。国土交通省、観光庁、経済産業省、文化庁(日本遺産選定委員)、農林水産省などの関係省庁委員や各地自治体の顧問(アドバイザー)、日本商工会議所観光専門会学識委員など。大学では他に法政大学、跡見学園女子大学の客員教授なども務める。

パネリスト



矢ヶ崎 紀子氏 東洋大学 国際観光学部 教授

国際基督教大学教養学部社会科学科卒業。九州大学大学院法政学専攻修士課程修了(修士(法学))。専門は観光政策。株式会社住友銀行、株式会社日本総合研究所上席主任研究員、国土交通省観光庁参事官(観光経済担当)(官民交流)、首都大学東京都市環境学部特任准教授を経て、2014年4月から現職。日本貨物鉄道株式会社取締役(社外)。国土交通省交通政策審議会委員、国土審議会特別委員、文部科学省中央教育審議会専門委員、文化庁文化審議会専門委員、日本商工会議所地域インバウンド推進ワーキンググループ有識者委員、東京商工会議所観光委員会委員等。著作は「インバウンド観光入門」見洋書房(2017年11月)等。

パネリスト



山田 桂一郎氏 JTIC.SWISS代表

2005年、内閣府・国土交通省(観光庁)・農林水産省から観光カリスマ(世界のトップレベルの観光ノウハウを各地に広めるカリスマ)として認定される。世界各地におけるマーケティングとブランディングの経験を活かし、国内では地域振興や活性化に関する様々な事業化を進めている。内閣官房地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー、内閣官房クールジャパン地域プロデューサー、北海道大学観光学高等研究センター客員教授、和歌山大学南紀熊野サテライト客員教授、奈良県立大学客員教授等。日経ビジネス誌「次代を創る100人」にも選出されている。

15:55~16:00

会津若松アピール採択

16:00~16:10

次回開催地挨拶(金沢商工会議所)

16:10~16:15

閉会



全体交流会

日時 2018年11月5日(月)
18:00~20:00

会場 あいづ総合体育館

分科会

日時 2018年11月6日(火)
9:00~11:00

会場 會津風雅堂・
会津若松市文化センター・
福島県立博物館

※参加人数により会場を決定いたします。

山間にありながら各地の文化がもたらされた会津。その先人から受け継いだ郷土料理をはじめ、豊かな水が生んだお酒も堪能いただきながら、ジャズや江戸時代から続く芸妓衆の踊りをお楽しみください。



浜通り・中通り・会津とそれぞれに個性豊かな酒を造っている酒どころ福島県の酒が、平成29年酒造年度全国新酒鑑評会で19銘柄が金賞に輝き、史上初の6年連続金賞受賞数日本一になりました。



ナオミ・グレースさん、大森明さん(サクソ奏者)によるジャズライブ



◆喜多方ラーメン



◆そば



◆ソースカツ丼



◆ニシンの山椒漬

福島物産展

福島県内商工会議所と連携して「福島の味と技」の逸品を取り揃えます。是非ご覧いただき、お買い求めください。

◆會津風雅堂 11月5日(月) 12:00~17:00
11月6日(火) 8:30~12:00

◆あいづ総合体育館 11月5日(月) 16:30~20:00
※時間は予定となります。変更になる場合もございますのでご了承ください。



全体テーマ「地方都市の観光創造に向けて～地域が輝くために～」

「広域連携」「インバウンド」「歴史資源」「災害と観光」「ICT」の5分野でテーマを設定。地方都市の観光地がこれから解決、取り組むべき課題を掲げました。

第1分科会 1 「広域連携が生む新しい観光の価値」

競争から協働によって点から面へと魅力アップへ。各地の先進事例をもとに広域連携成功の道を探ります。

パネルディスカッション コーディネーター

中根 裕氏
(株)JT総合研究所 主席研究員

1951年東京都生まれ。1976年東京工業大学工学部社会工学科卒業、財団法人日本交通公社に入社。専門は地域活性化、国内旅行、観光戦略、観光政策、事業戦略、宿泊施設・観光施設。観光の視点から地域の具体的な活性化やマーケットを見据えた事業計画策定などに取り組む。課題発見から計画立案、事業化、事業継続までの包括的視点に立ったプロジェクトコーディネーター。都市型観光アクションプラン策定業務、持続可能な観光まちづくり事業体の創出支援、観光受入体制充実強化事業、観光産業のあり方に関する調査等、日本各地の観光振興、まちづくりに携わりながら、各地で講演・調査・研究に取り組んでいる。

パネルディスカッション パネリスト

竹村 隆氏
函館商工会議所常議員
観光・飲食・サービス部会長
1958年山形県生まれ。1981年東北大学経済学部卒業。北海道東北開発公庫(現 日本政策投資銀行)入社。審査部審議役、地域企画部長を経て2015年より函館山ロープウェイ㈱代表取締役社長。2016年より函館商工会議所 観光・飲食・サービス部部会長。

岡本 堅吾氏
北九州商工会議所常議員・観光サービス部会長
コスモスグループ 代表
1945年福岡県生まれ。明治大学商学部卒業後、1969年に実父の経営する東海実業㈱(現:コスモスグループ)に入社。シングルマザーが働きやすい店づくり、子供を孤食から守る「こども食堂」を市内で最初に実施するなど、地域づくりにも熱心に取り組んでいる。

竹田 秀
会津若松商工会議所 副会頭
1948年生まれ。東京都出身。東北大学理学部卒業後、富士通(株)入社。1988年、財団法人竹田総合病院勤務。1995年より理事長。会津若松商工会議所副会頭、日本医療・病院管理学会評議員、(公社)医療・病院管理研究協会理事等、地元経済の活性化、医療界の発展に努めている。

第2分科会
2 「地方都市のインバウンド、大都市のインバウンド」

地方都市が輝いてこそ生まれる相乗効果。訪日客の心を掴む術と大都市、ゴールデンルートとの共存を考えます。

パネルディスカッション コーディネーター



中村 好明氏
一般社団法人
日本インバウンド連合会 (JIF) 理事長
一般社団法人国際22世紀みらい会議
(Mellon 22 Century) 議長

1963年、佐賀県生まれ。上智大学出身。
2000年、株式会社ドン・キホーテ入社。広報・IR・マーケティング・インバウンドの責任者を経て、2013年、株式会社ジャパン インバウンド ソリューションズ (JIS) を設立し、その代表に就任。国・自治体・民間企業のインバウンド分野におけるコンサルティングや教育研修事業、またJISの社業に加え日本インバウンド連合会の理事長、国際22世紀みらい会議の議長としても、観光立国と地方創生の実現に向けて国内外で活動中。

パネルディスカッション パネリスト



阿部 憲子氏
南三陸ホテル観洋 女将
家業の水産業と観光業を営む株式会社 阿部長商店
南三陸ホテル観洋入社。5年後に初代女将に就任。
地域活性化に向け「南三陸キラキラ丼」「南三陸てん
店まっぷ」を提案し、「震災を風化させないための語
り部バス」は第3回ジャパン・ツーリズム・アワード大
賞に輝いた。



伊藤 秀雄氏
(有)伊豆沼農産 代表取締役
「農業を食業に変える」というコンセプトで、1988年伊
豆沼農産創業、翌年法人化。
地域の「人」「もの」「環境」の価値を再発見し、有機的
に組み合わせることによってオンリーワンの「農村産
業」を創造している。



大関 松男氏
長野県・清風荘 専務取締役
駒澤大学卒業後、家業の旅館に就職。海外留学経験
もなく、海外旅行も2回しか経験がない中、外国人観
光客の受け入れを2007年秋より開始。世界で唯一、
野生の狼が温泉に入る「snow monkey park」地獄谷
野猿公苑の圧倒的な人気をもとに、現在では年間の
宿泊客の7割以上が外国人観光客になった。

パネルディスカッション パネリスト



紺野 美沙子氏
俳優
1980年、NHK連続テレビ小説「虹を織る」でヒロイン
を演じる。その後、女優として活躍するかわら、1998
年には国連開発計画親善大使に任命され、国際協力
の分野でも活動中。2010年秋から「紺野美沙子の朗
読座」を主宰。本年3月まで文化庁文化審議委員を務
め、各地の文化・歴史にも関心を持つ。



松平 保久氏
会津松平家14代
会津松平家14代当主。1954年東京都生まれ。学習
院大学法学部を卒業後、NHKに入局。ドラマ、音楽
番組、ドキュメンタリーなど様々な番組の制作を担当。
2011年8月に父・保定の跡を継いで14代当主に。幕
末最期の会津藩主、松平容保の曾孫にあたる。座右
の銘は「愚直」。



柳澤 秀夫氏
会津会会長
1953年会津若松市生まれ。会津高校、早稲田大学
政治経済学部卒業。NHKに記者として入社。パンコ
ク、マニラ、カイロなどに駐在。紛争地域を中心に取
材。「ニューズウォッチ9」MC、解説委員長、「あさイ
チ」MCなどを歴任。

第3分科会
3 「歴史資源を生かした観光地づくり」

物見遊山から脱却し、過去から未来へ新しい歴史観光を紡ぐ。戊辰の節目を迎えた会津を題材に議論します。

パネルディスカッション コーディネーター



赤坂 憲雄氏
民俗学者、福島県立博物館館長

東京都出身。学習院大学教授。福島県立博物館館
長。専門は東北文化論と日本思想史。「東北学」を掲
げて、地域学の可能性を問いかけてきたが、東日本
大震災を経て、被災地から東北学の第二ステージを
探りはじめている。主な著書に、『異人論序説』『排除の現象学』(ちくま学芸文
庫)、『境界の発生』『東北学/忘れられた東北』(講談社学術文庫)、『岡本太
郎の見た日本』『性食考』(岩波書店)、『北のはやり歌』(筑摩選書)、『震災考』
(藤原書店)、『司馬遼太郎 東北をゆく』(人文書院)ほか多数。

第4分科会
4 「災害と観光風評とその脱却」

東日本大震災は本県の観光に大きな傷跡を残し、風評との戦いは今も続いています。過去に例のない経験を伝え、未来への備えとします。

パネルディスカッション コーディネーター



高松 正人氏
(株)JTB総合研究所上級研究理事
観光危機管理研究室長

1982年東京大学教育学部卒業。株式会社日本交通公
社入社。2001年株式会社ツーリズム・マーケティング研
究所・マーケティング事業部長。2009年、同 代表取締
役社長。2012年株式会社JTB総合研究所 常務取締役、
2018年、同 上席研究理事 観光危機管理研究室長(現在に至る)。
東日本大震災をきっかけに、観光危機管理を事業化し、沖縄県をはじめ国内外で
活動。日本における同分野の第一人者となる。自治体で初の「沖縄県観光危機管理
基本計画」策定に参画。旅館経営人材育成アカデミーの総括講師として、旅館の
マーケティングやマネジメントの指導を通じて旅館の後継者育成にも注力している。

第5分科会
5 「ICTが開く観光の未来」

ICT技術の進展は観光産業に大きな衝撃を与えています。デジタルをリアルな誘客、マーケティングへと結ぶ最前線を学びます。

パネルディスカッション コーディネーター



中村 彰二朗氏
アクセント株式会社
福島イノベーションセンター センター長

1963年生まれ、宮城県出身。IT業界へ経営コンサル業
界に30年間従事。2011年1月、アクセントに転職し、
東日本大震災3.11以降は、福島県及び東北復興を目的
に設立したアクセント福島イノベーションセンターの
センター長に着任し、居を会津若松市に移し、復興支援に従事する。2014年からは
日本の再生を実現するため、復興から地方創生へとステージを移し、首都圏一極集
中から分散配置論を展開し、社会インフラのグリッド化、グローバルネットワークと
データセンターの分散配置を提唱。会津若松市を実証フィールドと位置づけ、デジタ
ルによるスマートシティ事業開発(再エネ/省エネ・IoTヘルスケア・デジタルDMO、デ
ジタルコミュニケーション等)を推進し、地方創生モデル事業に取り組んでいる。

パネルディスカッション パネリスト



関谷 直也氏
東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター 准教授

1975年新潟生まれ。慶應義塾大学総合政策学部
卒。東京大学大学院情報学環助手、東洋大学准教授
(広告論・PR論)を経て現職。専門は災害情報論、社
会心理学。福島大学つくしまふくしま未来支援セン
ター客員准教授を兼務。著書に『風評被害』など。



坂本 征夫氏
常磐興産(株) 顧問

1967年に入社以来、数多くの商品開発の企画立案を
行う。親子3代の炭鉱一家であり、常磐炭礦から常磐
ハブアレンセンターへの激動の時代を身をもって体験
した一人でもあり、県・市・観光協会などの「町興しプ
ロジェクト」にも多数参加している。



横田 純子氏
NPO法人素材広場 理事長

1994年11月株式会社リクルートじゃらん事業部(国内
旅行事業)に勤務。2009年9月特定非営利活動法人素
材広場創立理事長に就任。2011年、内閣府「地域活性
化伝道師」に選定され、第二回ふくしま産地消大賞
知事賞受賞等、産地消の推進に取り組んでいる。

パネルディスカッション パネリスト



中川 敬文氏
UDS(株)代表取締役社長

1999年よりUDS入社。キッザニア東京の立ち上げ、ホ
テルアンテルーム京都、MUJI HOTEL北京やインバ
ウンド事業者のための複合施設INBOUND LEAGUEを
企画・設計・運営。着地型旅行会社エリスタ設立、まち
づくりに貢献する観光事業を推進。



藤本 裕之氏
株式会社ジェイアール東日本企画 執行役員
ソーシャルビジネス開発局長

1981年明治大学卒業、1990年株式会社ジェイアール
東日本企画入社、地方創生における全国の観光・産業
振興コンサルティング及びプロデュース、福島復興支
援「ふくしまみらいチャレンジプロジェクト」全体統括
等国内外のソーシャルビジネス事業に関わる。



新城 猪之吉氏
一般財団法人会津若松観光ビューロー 理事長

1974年慶應義塾大学法学部政治学科卒業。協和発
酵入社を経て、1979年、末廣酒造入社。1994年、代表
取締役社長就任。福島県酒造組合会長、日本酒造組
合中央会理事・東北支部長を経て、(一財)会津若松
観光ビューロー理事長として地域活性化、観光振興
に取り組んでいる。

エクスカーション

日程

2018年11月6日(火)12:00～
7日(水)1泊2日コース

A～Fの全6コース

2018年11月6日(火)
日帰りコース

G～Kの全5コース

※各コースの行程は、変更になる場合がございます。

1泊2日コース

日本遺産をめぐる ～東北地方で最も早く仏教文化が開いた会津を紹介します。

A 仏都会津を訪ねる (会津ころり三観音、勝常寺(国宝)、新宮熊野神社(長床)等)

会津五街道をめぐる ～会津藩祖・保科正之公開削の五街道。選りすぐりのコースをご紹介します。

B 下野街道(会津西街道) (大内宿、白河市・小峰城、南湖公園等)

C 米沢街道 (裏磐梯・五色沼、会津米沢街道 松原歴史館、米沢市・上杉神社等)

D 二本松街道 (飯盛山、猪苗代町・土津神社、二本松市・霞ヶ城(二本松菊人形)等)

復興ツーリズム ～東日本大震災の教訓を後世へ。新産業の立地や復興が進むインフラも見学します。

E 郡山～福島～相馬コース

(福島再生可能エネルギー研究所、相馬福島復興道路、相馬市伝承鎮魂祈念館、松川浦漁港復旧工事等)

F 郡山～双葉郡～いわきコース

(福島再生可能エネルギー研究所、いわきダイクルーズ(小名浜港)、富岡町内視察等)

日帰りコース

G 戊辰150年 縁(えにし)ツアー (鶴ヶ城、松平家廟所、飯盛山等)

H 七日町通り大正浪漫観光ツアー (七日町通り界限)

I 日本遺産「会津の三十三観音めぐり」ツアー (中田観音、立木観音、鳥追観音)

J 日本遺産「未来を拓いた一本の水路」ツアー (猪苗代第二発電所、十六橋、郡山市開成館等)

K 会津ICT・先端産業見学ツアー (ICTオフィス建設現場、会津大学等)

1泊2日コース

11月6日(火)～7日(水) 6コース

日本遺産をめぐる

～東北地方で最も早く仏教文化が開いた会津を紹介します。

A
徳一ら名僧が活躍した仏都会津。名刹の数々をご紹介します。
※1




会津は平安初期より南奥羽の仏教の中心地です。平成28年度に日本遺産に認定された「会津の三十三観音めぐり～巡礼を通して観た往時の会津の文化～」*2は今も地域に残り、生活に浸透しています。見応えある仏像や建築をお楽しみください。

1日目/11月6日(火)

12:00	出発
12:20	昼食/割烹・会津料理田季野 13:10 (輪箱飯)
13:50	宇内薬師堂 14:20
14:50	立木観音 ころり三観音 15:20
15:50	中田観音 ころり三観音 16:20
17:00	夕食/狭川問屋
	宿泊/会津若松ワシントンホテル

2日目/11月7日(水)

8:30	ホテル出発
9:00	勝常寺(国宝) 9:40
	会津坂下IC 西会津IC
10:30	鳥追観音 ころり三観音 11:00
	西会津IC 会津坂下IC
11:45	新宮熊野神社(長床) 12:15
12:30	昼食/喜多方ラーメン 14:00
15:00	会津若松駅

立木観音 ころり三観音

根付いた状態(立ち木)で巨木の枝を切り彫刻されたことから「立木観音」と伝えられる。一本彫で根のついている仏像としては日本最大級。

みどころ



中田観音 ころり三観音

会津出身の世界的学者として知られる野口英世博士の母「シカ」もこの観音様を信仰し博士とともに参拝した写真が収められている。

みどころ



新宮熊野神社(長床)

天喜3年、源頼義勸請の古社。拜殿「長床」は44本の柱に茅葺寄棟造り、壁や扉がない大きな建物です。



鳥追観音 ころり三観音

仏都会津の祖・徳一大師が1200年前の平安初期(807年)に御開創された屈指の観音霊場。

※1【日本遺産とは?】

国内の魅力や伝統を語る文化財などを、ストーリーとして文化庁が認定したもの。現在は54件が認定されており、福島県内では「会津の三十三観音めぐり～巡礼を通して観た往時の会津の文化～」と「未来を拓いた「一本の水路」～大久保利通「最期の夢」と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代～」の二つが登録されています。

※2 日本遺産

「会津の三十三観音めぐり」について詳しくは <http://aizu33.jp/>

1泊2日コース 会津五街道をめぐる

会津五街道

会津藩祖・保科正之公が整備に尽力し、参勤交代、参拝、交易など会津の物流・人の交流を支えた街道(みち)。街道名は会津からの行き先の地名です。当所は平成24年から沿道の価値ある産業遺産や先端産業の現場、歴史的遺産を再発見する、五街道モニターツアーを実施してきました。その中から「下野」「米沢」「二本松」の各街道の旅を提案いたします。



B 下野街道

参勤交代に使われ、日光を通り江戸へ向かった古の道。沿道の大内宿は宿場町の趣を今に伝えます。本ツアーはさらに甲子道路から県南・白河を目指します。

C 米沢街道

南奥羽の要衝を巡って大名が覇を競い、その経路となった街道。裏磐梯の豊かな自然をお楽しみいただき、上杉氏の城下町・米沢へ向かいます。

D 二本松街道

会津藩祖・保科正之公を祀る土津神社、徳一が開いた慧日寺への参拝の道。目指す二本松は、戊辰戦争で散った少年兵が眠ります。

江戸時代に開削された五街道は、人やモノの交流が織りなしたドラマの舞台です。

C 米沢街道

伊達政宗や上杉景勝ら名だたる大名が通った道。裏磐梯の景色とともに楽しめます。



1日目/11月6日(火)

12:00	出発	
12:40	昼食/喜多方ラーメン	14:30
15:00	山塩工場見学	15:30
15:45	磐梯山噴火記念館	16:30
16:40	宿泊/アクティブリゾート 裏磐梯	



山塩工場見学

大塩裏磐梯温泉の源泉の成分が、長い年月で変質し特殊な泉質になり、その温泉水を煮詰めて「山塩」を作りますが、海水をじかに結晶化する「海塩」とは風味が全く違うものです。

2日目/11月7日(水)

8:30	ホテル出発	
	五色沼(裏磐梯)	
	会津米沢街道 松原歴史館	
	白布	
11:30	昼食/上杉城址苑 (米沢牛すきやき)	12:30
13:00	上杉神社	14:00
15:00	福島駅	



上杉神社

松が岬公園の中央に位置し上杉謙信を祀る。現在の本殿は明治神宮や平安神宮の設計者として知られる米沢市出身の伊東忠太の設計。大正12年に再建。

B 下野街道

(会津西街道)
会津から江戸への最短経路。街道の面影をたどり、戊辰の激戦地・白河へ。



1日目/11月6日(火)

12:00	出発	
12:20	昼食/料理旅館 田事 (めっぱめし)	13:10
13:30	会津本郷焼(宗像窯)	14:10
15:00	大内宿	16:00
17:00	宿泊/東京第一ホテル新白河	



大内宿

江戸時代の宿場の面影を今もそのまま残した貴重な村。街道は会津西街道と呼ばれ会津若松と日光今市を結ぶ貴重な道でした。

2日目/11月7日(水)

8:30	ホテル出発	
	国指定史跡「南湖(なんこ)公園」	
	白河関跡	
12:00	まちなか散策 (小峠城など/昼食(白河ラーメン))	14:10
	白河IC 郡山IC	
15:00	郡山駅	



白河関跡

奥州三古関のひとつに数えられる「白河関」。当時は人や物資の往来を取りしめる機能を果たしていたと考えられています。

D 二本松街道

歴代藩主の参拝の道。藩祖祭祀の神社を経て、もう一つの戊辰の悲劇の地へ。



1日目/11月6日(火)

12:00	出発	
12:20	昼食/會津とらぞう (郷土料理) 飯盛山・さざえ堂	14:20
15:00	慧日寺	15:40
16:20	亀ヶ城/土津神社	17:00
17:30	宿泊/ホテルリステル猪苗代	



さざえ堂

独特な二重螺旋のスロープに沿って西国三十三観音像が安置され、参拝者がお堂をお参りすることで三十三観音参りができるといわれていました。

2日目/11月7日(水)

8:30	ホテル出発	
	中ノ沢 土湯峠	
10:00	二本松菊人形	11:30
12:00	昼食/戒石茶屋(そば定食)	13:00
13:15	大隣寺	13:45
	二本松IC 福島西IC	
15:00	福島駅	



二本松菊人形

藩政時代より菊の愛好家が多く昭和初期から街に菊人形が飾られていましたが、昭和30年から現在の「菊の祭典」として華々しく開かれるようになりました。

1泊2日コース 復興ツーリズム

震災からの復興を目指す、福島「今」を実際に体験するコースです。

E

郡山
相馬コース

エネルギーの未来を体感し、
復興道路を経て沿岸部へ。



福島再生可能エネルギー研究所(写真:国立研究開発法人産業技術総合研究所(産総研)提供)

福島県沿岸の北部を目指すコースです。再生可能エネルギーの専門機関や発電所で最先端の研究・実践を見学、相馬市では安全性が確認された新鮮な魚介類をご堪能ください。漁港の復旧工事や鎮魂施設も訪れます。

1日目/11月6日(火)


12:00	出発
12:10	昼食/鶴我東山総本山 13:00 (郷土料理)
磐梯河東IC 本宮IC	
14:00	福島再生可能 15:30 エネルギー研究所視察
15:45	福島県農業 16:45 総合センター
本宮IC 福島西IC	
17:30	宿泊/土湯温泉 山水荘



福島県農業総合センター

農業関係の試験研究機関を再編統合した技術開発機能を核に、安全・安心な農業を推進する機能、農業教育機能を兼ね備えた本県農業振興の新たな拠点。

宿泊地



土湯温泉 [つちゆおんせん]

吾妻山の山懐に佇む土湯温泉郷。溪流沿いに宿が点在しているので、ほっとする寛ぎが味わえる。

- ◆泉質/単純泉等 ※各施設により異なります。
- ◆効能/神経痛、冷え性、疲労回復など

2日目/11月7日(水)

8:00	ホテル出発
8:30	土湯温泉 11:30 バイナリー発電所
13:00	昼食/松川浦「栄荘」 13:50 (海鮮御膳)
14:00	松川浦漁港復旧工事 15:30
15:40	相馬市 16:00 伝承鎮魂祈念館
17:00	仙台駅



土湯温泉バイナリー発電所

土湯温泉の共同源泉の139℃という高温で湧き出す温泉熱を熱源として活用し、低沸点媒体を気化させた蒸気で発電機を回す、東日本で唯一のバイナリー方式の地熱発電所です。



伝承鎮魂祈念館

浜の暮らしなどを伝えるパネル展示や映像記録で、震災前後の相馬市を知ることができます。

F

郡山
双葉郡
いわきコース

津波による大きな被害を受けたいわき地区の復興状況を視察していただきます。



フラガールによるお祭りパフォーマンス

福島県沿岸の中南部を訪れるコース。福島再生可能エネルギー研究所を見学した後は、いわき市へ。復興の象徴・フラガールショーや小名浜港デイクルーズを楽しみ、全町避難からの帰還が進む富岡町で震災後の今をご覧ください。

1日目/11月6日(火)

12:00	出発
12:10	昼食/鶴我東山総本山 13:00 (郷土料理)
磐梯河東IC 本宮IC	
14:00	福島再生可能 15:30 エネルギー研究所視察
郡山IC いわき湯本IC	
17:30	宿泊/スパリゾートハワイアンズ ※夕食&フラガールショー



スパリゾートハワイアンズ

4つのホテルとテーマパークを有する全天候型の一大アミューズメントパーク。その誕生物語を映画化した「フラガール」は有名。



JAEA 楡葉遠隔技術開発センター

原子炉の廃止措置に必要な不可欠な遠隔操作機器・装置の他、災害対応を含むロボット等の開発・実証試験を行う、最先端の遠隔技術研究開発拠点です。

2日目/11月7日(水)

8:30	ホテル出発
9:00	アクアマリンふくしま 10:30
11:00	いわきデイクルーズ 11:50
12:00	昼食/いわき「ら・ら・ミュウ」 12:40 (あんこう鍋定食)
13:40	富岡町視察
JAEA 楡葉遠隔技術 開発センター	
広野IC 郡山IC	
17:40	郡山駅



みどころ

大型観光船「ふえにつくす」により、いわき市の観光拠点小名浜港のいわき「ら・ら・ミュウ」から1時間おきに出航し、各種海上遊覧をしています。



デイクルーズ

大型観光船「ふえにつくす」により、いわき市の観光拠点小名浜港のいわき「ら・ら・ミュウ」から1時間おきに出航し、各種海上遊覧をしています。

日帰りコース

11月6日(火) 5コース

G

戊辰150年
縁(えにし)ツアー

時代のうねりに抵抗し、
義を貫いた会津。
その歴史を体感する
ツアーです。



飯盛山 戊辰戦争で散った白虎隊士の自刃の地。陥落寸前の鶴ヶ城を見つめた少年たち。その心情に思いをはせます。

さざえ堂 1796年、郁堂和尚により建立。不思議な二重構造のらせん階段は世界的にも珍しい建築物で国重要文化財。

12:00	出発
12:10	昼食/鶴ヶ城会館 14:00 (会津地鶏わっぱ飯) 鶴ヶ城本丸
14:15	松平家廟所 14:45
15:00	飯盛山/さざえ堂 16:00
16:30	会津若松駅

※鶴ヶ城では特別展を観覧します。





鶴ヶ城 戊辰戦争(1868年)では、約1か月に及ぶ激しい攻防戦に耐えた名城として、その名を天下に知らしめました。

H

七日町通り
大正浪漫
観光ツアー

シャッター通りから
レトロな街へと再生した
通りを散策します。



渋川問屋(昼食) 120年以上もの歴史をもつ元海産物問屋。豪壮な歴史的建物で会津の郷土料理をご堪能ください。

七日町通り まるでタイムスリップしたかのような大正ロマンの香り漂う、観光客にも人気の通り。

12:00	出発
12:20	昼食/渋川問屋 15:30 (郷土料理) 七日町通り散策 (長門屋・もめん絲・ ほしばん絵ろうそく店(体験)・ 鈴蘭・末廣酒造嘉永蔵・ 満田屋・白木屋漆器店など)
16:00	会津若松駅





ほしばん絵ろうそく店(体験)

I

日本遺産
「会津の
三十三観音
めぐり」ツアー

ころり三観音をはじめとする
会津の仏教文化を見て、
聞いて、感じるツアーです。




会津ころり三観音 会津の三十三観音のうち、仏都会津の象徴として古くから知られている「会津ころり三観音」。恵隆寺の「立木観音」、弘安寺の「中田観音」は国の重要文化財に指定されており、如法寺の「鳥追観音」は行基の作と伝えられています。

12:00	出発
12:10	昼食/なかじま(ソースかつ丼)13:00
13:30	中田観音 ころり三観音 14:00
14:30	立木観音 ころり三観音 15:00
15:30	鳥追観音 ころり三観音 16:00
17:00	会津若松駅

J

日本遺産
「未来を
拓いた一本の
水路」ツアー

明治の大プロジェクト・安積疎水と
開拓。豊かな水が紡いだ物語を
訪ねる産業観光コース。



郡山市開成館 殖産興業を進めた大久保利通の最期の夢が「安積開拓」。その実現の拠点となったのが当施設。関連資料などを通じて明治の開拓者たちの熱い思いを感じてください。

猪苗代第二発電所 豊かな会津の水を象徴する水力発電の施設。設計は東京駅等で知られる辰野金吾博士の手により、約100年前の姿をとどめます。

日本遺産「未来を拓いた一本の水路」について詳しくは
<https://www.kanko-koriyama.gr.jp/asaka-sosui/cultural/cultural1.html>

12:00	出発
12:10	昼食/鶴井筒 13:00 (郷土料理)
13:40	猪苗代第二発電所 14:20
15:00	十六橋 15:30
16:30	郡山市開成館 17:00
17:30	郡山駅

K

会津ICT・
先端産業見学
ツアー

ICT分野で日本の先端を
走る会津大学や企業集積を
目指す施設を見学します。



会津大学 英国の教育専門誌が2017年に発表した「世界大学ランキング日本版」において23位にランクインしました。産学連携やベンチャー支援、人材育成の拠点として先端ICTラボを整備し、復興促進や新産業創出で本県をけん引しています。

ICTオフィス 首都圏のICT関連企業誘致を目指す拠点施設として整備中。会津大学立地という地域特性を生かし、企業集積により交流人口拡大、若者の定着を図ります。

12:00	出発
12:10	昼食/萬花楼 13:00 (会席料理)
13:10	ICTオフィス 14:00
14:15	会津大学 見学 15:15
15:40	会津若松駅

大会のご案内

全体会議	全体交流会	分科会
<ul style="list-style-type: none"> ■ 期日：2018年11月5日(月) ■ 会場：會津風雅堂 ■ 受付：12時00分 ■ 開会：12時50分 ■ 閉会：16時15分 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 期日：2018年11月5日(月) ■ 会場：あいづ総合体育館 ■ 受付：17時00分 ■ 開会：18時00分 ■ 閉会：20時00分 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 期日：2018年11月6日(火) ■ 会場：會津風雅堂(2会場)・ 會津若松市文化センター(2会場)・ 福島県立博物館 ■ 受付：8時30分 ■ 開会：9時00分 ■ 閉会：11時00分

■ 全大会参加費：20,000円(全体会議・全体交流会・分科会)

■ 全体会議・分科会参加費：9,000円(全体会議・分科会)

◆分科会

分科会会場については、参加人数により会場を決定いたします。10月中旬に送付する関係書類にてご確認ください。

申込記号	分科会名	テーマ	会場
1	第1分科会	広域連携が生む新しい観光の価値	會津風雅堂(2会場)・ 會津若松市文化センター(2会場)・ 福島県立博物館
2	第2分科会	地方都市のインバウンド、大都市のインバウンド	
3	第3分科会	歴史資源を生かした観光地づくり	
4	第4分科会	災害と観光 風評とその脱却	
5	第5分科会	ICTが開く観光の未来	

◆シャトルバス(送迎バス)

大会参加者の交通の便宜を図る為に、各会場・会津若松駅・福島・新潟各空港に送迎バスを準備しております。

詳細のご案内は、10月中旬に送付する関係書類にてご確認ください。

◆団体臨時列車《大会特別企画》

磐越西線(郡山駅～会津若松駅)で団体臨時列車を運行する予定です。初日(11月5日)に郡山駅発・会津若松駅行、2日目(11月6日)に会津若松駅発・郡山駅行を予定しております。運行時間・料金・申込方法等、詳細は9月上旬頃公開予定の会津若松商工会議所ホームページ内、観光振興大会 特設ページでお知らせいたします。

お申込時の 記号等については

- 分科会……………5～7ページをご参照ください。
- エクスカージョン…8ページをご参照ください。
- 宿泊プラン……………18ページをご参照ください。

エクスカージョン旅行代金

区分	申込記号	コース名	募集人数 (最少催行人員)	宿泊ホテル	旅行代金(大人お一人様)
日本遺産を めぐる 1泊2日 11/6(火)～11/7(水)	A	仏都会津を訪ねる	30 (20)	会津若松 ワシントンホテル	洋室1名1室 39,000円
	B	下野街道(会津西街道)	30 (20)	東京第一ホテル 新白河	洋室1名1室 39,000円
会津五街道 をめぐり 1泊2日 11/6(火)～11/7(水)	C	米沢街道	30 (20)	アクティブリゾーツ 裏磐梯	洋室1名1室 洋室2名1室同一料金 50,000円
	D	二本松街道	30 (20)	ホテル リステル猪苗代	洋室1名1室 洋室2名1室同一料金 48,000円
復興 ツーリズム 1泊2日 11/6(火)～11/7(水)	E	郡山～福島～相馬コース	30 (20)	土湯温泉 山水荘	和室2名～4名1室 和室1名1室 45,000円 55,000円
	F	郡山～双葉郡～いわきコース	30 (20)	スパリゾート ハワイアンズ	和洋室2名～4名1室 ※1名1室ご利用不可 55,000円
日帰り コース 11/6(火)	G	戊辰150年 縁(えにし)ツアー	40 (20)		10,000円
	H	七日町通り 大正浪漫観光ツアー	40 (20)		11,000円
	I	日本遺産 「会津の三十三観音めぐり」ツアー	40 (20)		12,000円
	J	日本遺産 「未来を拓いた一本の水路」ツアー	40 (20)		12,000円
	K	会津ICT・ 先端産業見学ツアー	40 (20)		9,000円

添乗員：全行程同行 利用バス：全コース 会津交通株式会社又は同等クラス利用 食事条件：宿泊コース／朝1回、昼2回、夕1回 日帰りコース／昼食1回

お申込手続きのご案内

◆お申込方法 お申込はFAXのみの受付となります。

- 各会議所** 各会議所ごとに取りまとめ、別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAXで7月31日(火)までにお申込ください。トラブル防止の為、電話によるお申込や変更はお受けできませんのでご了承ください。なお、所定の期日以降の変更・取消は、お申込項目ごとに取消料を申し受けます。取消料規定は20ページの取消料をご確認ください。
- びゅう
トラベルサービス** 弊社に申込書が到着後、7営業日以内に申込「受領確認書」をFAXでお送りいたします。**申込書には必ずFAX番号をご記入ください。**万が一FAXが届かない場合は恐れ入りますが弊社までご連絡いただきますようお願い申し上げます。**ご変更・お取消の場合は変更箇所をご明記の上、FAXでお知らせください。**
- びゅう
トラベルサービス** 10月中旬ごろまでに、「請求書」・「大会・分科会参加証」・「エクスカージョン参加証」・「宿泊確認証」等を送付いたします。10月下旬になっても届かない場合は恐れ入りますが弊社までご連絡いただきますようお願い申し上げます。**「エクスカージョン参加証」・「宿泊確認証」はお申込まれた方にだけ送付いたします。**
- 各会議所** 「請求書」が届き次第、記載の銀行口座へ指定の期日までにお振込みください。なお、振込手数料はご参加者様の負担とさせていただきますので予めご了承ください。**領収書は金融機関の受領印のある振込伝票をもってかえさせていただきます。**

※お送りする「大会・分科会参加証」・「エクスカージョン参加証」・「宿泊確認証」等は当日必ずご持参ください。
※個人情報保護の観点からFAXをお送りいただきました後に弊社まで着信確認をお願いいたします。

お申込締切：2018年7月31日(火)必着

宿泊プランのご案内

■ 宿泊設定期間：2018年11月4日(日)・5日(月)

会津若松市内のホテルについては数に限りがございます。ご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。

地区	宿泊施設名	施設位置番号	申込番号	部屋タイプ	11/4宿泊	11/5宿泊	アクセス	住所
会津若松市内(A地区)	會津つるやホテル	A-1	①	洋室(シングル)	7,000円	7,000円	JR会津若松駅より車で5分、徒歩20分	会津若松市中町2-88
	ホテル大阪屋	A-2	②	洋室(シングル)	8,000円	8,000円	JR会津若松駅より車で4分、徒歩15分	会津若松市大町1-2-55
			③	洋室(ツインシングルユース)	12,500円	12,500円		
	ホテルニューパレス	A-3	④	洋室(シングル)	8,000円	8,000円	JR会津若松駅より車で5分、徒歩20分	会津若松市中町2-78
	ホテルルートイン会津若松	A-4	⑤	洋室(シングル)	10,000円	10,000円	JR会津若松駅より車で5分、徒歩20分	会津若松市平安町1-5
	大江戸温泉物語あいづ	A-5	⑥	洋室(シングル)	8,000円	8,000円	JR会津若松駅より車で15分	会津若松市神指町北四合字東神指77-1
	駅前フジグランドホテル	A-6	⑦	洋室(シングル)	6,500円	6,500円	JR会津若松駅より徒歩2分	会津若松市駅前町5-25
			⑧	洋室(DXシングル)	8,000円	8,000円		
	中町フジグランドホテル	A-7	⑨	洋室(シングル)	6,500円	6,500円	JR会津若松駅より車で5分、徒歩20分	会津若松市中町1-12
			⑩	洋室(ツインシングルユース)	7,500円	7,500円		
			⑪	洋室(ダブルシングルユース)	13,000円	13,000円		
ホテルタカコー	A-8	⑫	洋室(シングル)	7,500円	7,500円	JR会津若松駅より車で6分、徒歩25分	会津若松市東栄町3-35	
		⑬	洋室(ツイン・ダブルシングルユース)	10,000円	10,000円			
東横INN会津若松駅前	A-9	⑭	洋室シングル	7,000円	7,000円	JR会津若松駅より徒歩3分	会津若松市白虎町222-1	
グリーンホテル会津	A-10	⑮	洋室ツイン	9,000円	9,000円	JR会津若松駅より徒歩5分	会津若松市中央3-7-23	
		⑯	洋室(ツイン・ダブルシングルユース)	8,500円	8,500円			
会津若松センチュリーホテル	A-11	⑰	洋室シングル	6,000円	6,000円	JR会津若松駅より車で5分、徒歩20分	会津若松市上町8-30	
喜多方市内(B地区)	ガーデンホテル喜多方	B-1	⑱	洋室(シングル)	8,000円	8,000円	JR喜多方駅より徒歩4分	喜多方市天満前8845-3
			⑲	洋室(ツインシングルユース)	14,000円	14,000円		
	喜多方グリーンホテル	B-2	⑳	洋室(シングル)	9,000円	9,000円	JR喜多方駅より車で5分、徒歩15分	喜多方市宇2丁目4664
郡山駅前(C地区)	ダイワロイネットホテル郡山駅前	C-1	㉓	洋室(シングル)	11,000円	11,000円	JR郡山駅西口より徒歩1分	郡山市駅前1-6-10
	郡山ビューホテルアネックス	C-2	㉔	洋室(シングル)	10,000円	10,000円	JR郡山駅西口より徒歩5分	郡山市中町10-10
	チサンホテル郡山	C-3	㉕	洋室(シングル)	8,000円	8,000円	JR郡山駅西口より徒歩2分	郡山市駅前1-8-18
猪苗代・裏磐梯(D地区)	ホテルリステル猪苗代	D-1	㉖	洋室(シングル)	13,000円	13,000円	JR猪苗代駅より無料シャトルバスにて15分	福島県耶麻郡猪苗代町大字川桁リステルパーク
			㉖	洋室(2名一室)	9,500円	9,500円		
	アクティブリゾーツ裏磐梯 ※旧裏磐梯ロイヤルホテル	D-2	㉗	洋室(シングル)	17,000円	17,000円	JR猪苗代駅より送迎バスにて20分	福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峰1093-309
東山温泉(E地区)	庄助の宿 瀧の湯(ゆっくらイン)	E-1	㉚	シングル	7,000円	7,000円	●JR会津若松駅よりタクシーにて15分 ●JR会津若松駅よりバス(東山温泉行き)で約20分	会津若松市東山温泉院内637
			㉚	ツインシングルユース	10,000円	10,000円		
	庄助の宿 瀧の湯 ※旧東山第1ホテル	E-2	㉛	和室(1名一室利用)	16,000円	16,000円	●JR会津若松駅よりバス(東山温泉行き)で約20分	会津若松市東山温泉108
			㉛	和室(2名一室利用)	14,000円	14,000円		
	東山グランドホテル	E-3	㉜	和室(1名一室利用)	28,000円	23,000円	まちなか周遊バスが大変便利です。 まちなか周遊バス 運賃(1回乗車)大人210円 東山温泉駅、東山温泉入口(瀧の湯前)にて下車 ※30分間隔での運行となっております。	会津若松市東山町大字湯本寺屋敷43
			㉜	和室(2名以上一室利用)	14,000円	12,000円		
	くつろぎ宿 千代滝	E-4	㉝	シングル(1名一室利用)	25,000円	18,000円	1泊朝食	会津若松市東山町大字湯本寺屋敷43
			㉝	ツイン(2名一室利用)	18,000円	11,000円		
			㉝	和室(1名一室利用)	31,000円	19,000円		
	原瀧	E-5	㉞	和室(2名以上一室利用)	20,000円	13,500円	1泊2食	会津若松市東山町大字湯本下原235
			㉞	和室(1名一室利用)	30,000円	23,500円		
原瀧(今昔亭)	E-6	㉟	和室(1名一室利用)	37,000円	30,000円		会津若松市東山町大字湯本下原247	
御宿 東鳳	E-7	㊱	和室(1名一室利用)	31,000円	26,500円	ハイカラさん あかべ	会津若松市東山町大字石山学院内706	
		㊱	和室(2名以上一室利用)	15,000円	13,000円			
芦ノ牧温泉(F地区)	丸峰観光ホテル	F-1	㊲	和室(1名一室利用)	27,500円	24,000円	●JR会津若松駅より会津鉄道にて約20分。 [芦ノ牧温泉駅]下車。 ●浅草・鬼怒川方面より会津鬼怒川線をご利用にて[芦ノ牧温泉駅]下車。 ※芦ノ牧温泉駅より送迎バス(要予約)	会津若松市大戸町大字芦ノ牧字下平1128
			㊲	和室(2名以上一室利用)	16,500円	13,500円		
	芦ノ牧グランドホテル	F-2	㊳	和室(1名一室利用)	20,000円	16,000円		会津若松市大戸町大字芦ノ牧1044
大川荘	F-3	㊴	和室(2名以上一室利用)	15,000円	11,000円		会津若松市大戸町大字芦ノ牧字下平984	
		㊴	和室(1名一室利用)	39,500円	33,000円			
		㊴	和室(2名以上一室利用)	20,000円	16,500円			

※東山温泉(原瀧今昔亭)について特別室(展望室・露天風呂付客室・温泉付客室)をご希望の方は別途R/Cを申し受けます。

宿泊先MAP



【宿泊プランのご案内事項】
 ●旅行代金は、1泊朝食付き又は1泊2食付き・サービス料・税金込みのお一人様あたりの宿泊代金です。 ●ツインの宿泊料金は、ツインルームを2名様でご利用いただいた場合の1名様あたりの料金です。 ●個人的性質の諸費用及びこれらに伴う諸税・サービス料は、各自ご精算願います。 ●部屋数に限りがございますので、ご希望に添えない場合もございます。

変更・取消のご案内

- ①お申込後の変更・取消は必ずシステム上、FAXまたは郵送(メール)にて(株)びゅうトラベルサービス 東北営業センターまでご連絡ください。
お電話による受付は承れませんのでご了承ください。
取消基準日は、システム上の【操作日】FAXの【通信日】、また郵便局の【消印日】と致しますので、必ず書面にてご連絡ください。
- ②所定の期日を過ぎたお申込後の取消は、各取消料を申し受けます。
ご入金後の返金は、変更・取消に生じた取消料を差し引いた金額を大会終了後、銀行振込にて返金させていただきます。
※全体会議参加費については、ご入金後の返金は致しかねますのでご了承ください。

【取消料】

●宿泊プラン(弊社との募集型企画旅行契約となります。)

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除するときは、次の通り取消料を申し受けます。

取消日		取消料
旅行開始日の 前日から 起算してさかのぼって	1) 6日目にあたる日以前の解除	無料
	2) 5日目にあたる日以前の解除	旅行代金の20%
	3) 3日目にあたる日以前の解除	旅行代金の30%
	4) 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
	5) 当日の解除	旅行代金の50%
	6) 旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

●エクスカーション(弊社との募集型企画旅行契約となります。)

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除するときは、次の通り取消料を申し受けます。

取消日		取消料
旅行開始日の 前日から 起算してさかのぼって	1) 21日目にあたる日以前の解除(日帰り旅行にあたっては11日目)	無料
	2) 20日目にあたる日以前の解除 (日帰り旅行にあたっては10日目にあたる日から8日前までの解除)	旅行代金の20%
	3) 7日目にあたる日以前の解除	旅行代金の30%
	4) 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
	5) 当日の解除	旅行代金の50%
	6) 旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

旅行条件書(要約)

●募集型企画旅行契約

この旅行は(株)びゅうトラベルサービス(以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申込及び契約成立時期

所定の申込書に所定の事項を記入し、FAXでお申込ください。旅行契約は、申込金の納入が完了した時点で当社が契約の締結を承諾したときに成立したものとします。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって13日目にあたる日より前(お申込が間際の場合は当社が指定する期日まで)にお支払いください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないかぎりエコノミークラス)、宿泊費、食事代、及び消費税等諸税
これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)

●特別補償

当社は、当社または当社が手配を代行させた者の故意または過失の有無にかかわらず、当社約款特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命または手荷物上に被った一定の損害について以下の金額の範囲において補償金または見舞金を支払います。(死亡補償金:1500万円、入院見舞金:2~20万円、通院見舞金:1~5万円、携行品損害補償金:お客様1名様につき~15万円、ただし補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)宿泊プランと視察観光プランの両方をお申込の場合は、1つの募集型企画旅行としてお支払いします。

●個人情報の取扱いについて

- (1)当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込んだ旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びこれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。
- (2)当社は、旅行先でのお客様のお買い物等の便宜のため、当社の保有するお客様の個人情報を土産物店に提供することがあります。この場合、お客様の氏名及び搭乗される航空便名等に係る個人情報をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの個人情報の提供の停止を希望される場合は、お申込店に出発前までにお申し出ください。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は、2018年6月1日を基準としています。又、旅行代金は2018年6月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

お申込・お問合せ先

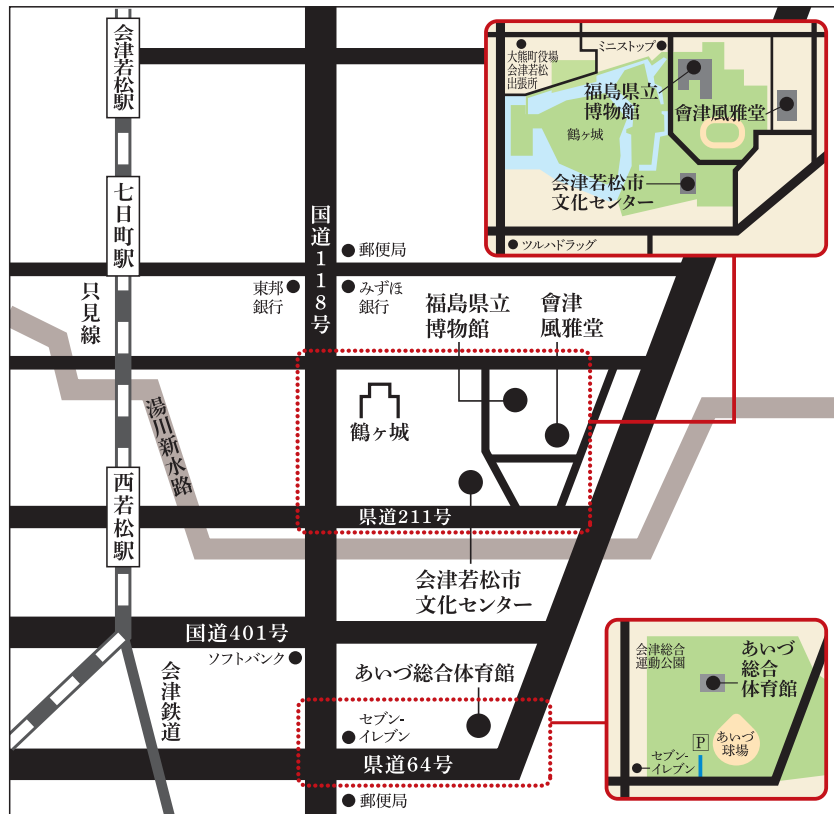
〈旅行企画・実施〉

株式会社びゅうトラベルサービス 東北支店 東北営業センター
TEL 022-213-4867

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央一丁目1番8号
観光庁長官登録旅行業第1135号 総合旅行業務取扱管理者 武田 佳祐

総合(国内)旅行業取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所の取引に関する責任者です。
この旅行契約に関してご不明な点がございましたら、ご遠慮なく営業所の取扱管理者にお訊ね下さい。

大会会場案内



アクセス

[JR利用の場合]

「東北新幹線」東京駅---郡山駅(約80分)、
仙台駅---郡山駅(約40分)

「磐越西線」郡山駅---会津若松駅(約65分)

[東武鉄道・会津鉄道利用の場合]

浅草駅---会津若松駅(約280分)

[高速バス利用の場合]

東京駅・新宿駅・池袋駅---会津若松駅(約270分)

[車利用の場合]

「東北自動車道」東京IC---郡山IC(約180分)、

仙台宮城IC---郡山IC(約75分)

「磐越自動車道」郡山IC---会津若松IC(約40分)

[飛行機利用の場合]

「福島空港」会津若松駅行リムジンバス(郡山駅乗継)(約120分)

「新潟空港」新潟駅行リムジンバス

新潟駅より会津若松駅行高速バスもしくは磐越西線(約140分)

※所要時間は目安です。ご利用される列車等によって所要時間が変わる場合もございますので
予め、ご了承ください。

お問合せ

会津若松商工会議所 総務部観光振興推進室

電話 0242-27-1212 FAX 0242-27-1207

mail info@aizu-cci.or.jp

http://www.aizu-cci.or.jp/

